

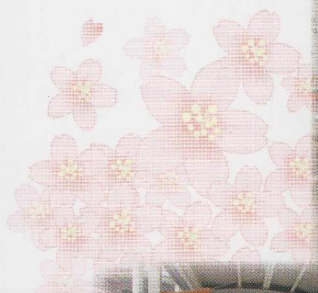
工芸会

聴覚・言語障害者の皆様が
はたらき、生活する施設

Work Center

たより

Vol.58



「新年度を迎えるにあたり」



理事長
西 憲一郎

平成26年度の国民生活はどのようになっていくのでしょうか。一昨年の安倍政権の発足によりアベノミクス効果が発揮されて本格的に日本経済が回復することが切に期待されています。大企業のみならず中小零細企業から従業員の賃金にまでその効果がゆきわたっていけば、国民生活も明るくなっていくでしょう。

しかし4月からの消費税増税や世界経済の動向などまだ不透明な問題もあり、これらの社会経済の動向は私ども社会福祉施設の運営にも少なからぬ影響があると思われます。このような中にあっても私どもは施設利用者の安らぎと生きがいのある生活を守っていかねばなりません。工芸会ワークセンターと田尻苑は西日本における有数の聴覚障害者専用の福祉施設として大きな期待をもたれています。福岡ろうあ福祉会は歴代の役員、職員のため努力と地域や関係機関のご支援により円滑に運

営されてきましたが、これからの不透明な時代において安定的に施設を運営していくためには社会の趨勢を見極めながら役員一丸となってさらなる創意工夫を出していく必要があります。

新年度からろうあ福祉会職員の給与制度の大きな改正を行うこととしました。これまでも職員の処遇改善のため国家公務員の給与制度に準じて改正を行ってきましたが、一部職務の責任の度合と給与が不均衡な面も残っており、将来に向けての両施設の二層の活性化のために俸給表の級別制度や諸手当の見直しなどの改正を行います。この改正により職員の努力が給与に反映され、職員の勤労意欲のさらなる向上と生活の安定が図られ、また福祉介護施設の人材の確保が図られていくことを期待しております。

新年度も両施設それぞれ課題はありますが、将来にわたって安定的運営を確保していくため施設定員の充足、生産活動の創意工夫と一層の活発化、利用者の能力開発、経費の節約などに取り組むとともに、利用者の皆さんも1年間元気で仲良く暮らしていくことを願っております。

サービス利用計画作成について

平成24年4月1日に障害者自立支援法等の改正法の一部が施行され、相談支援の充実が図られました。その中でも特に注目すべき点は、支給決定のプロセスの見直し、サービス等利用計画作成対象者の大幅拡大が挙げられます。この計画書は、施設を新規で利用する場合や継続して施設利用をする場合においても、市町村が行う支給決定にこのサービス利用計画が必要となります。当施設を利用されている方々についても、全員平成27年3月までにサービス利用計画を作成しなければなりません。

計画書の作成については、サービス利用計画作成依頼を市町村に提出し、指定特定相談支援事業所が作成後市町村の方に提出されます。計画作成に必要となる費用については、利用者の皆さんへの直接的な負担はありません。(一部例外を除く)現在、作成の依頼があつた各市町村より順番に進めておりますが、計画策定にあつては、指定特定相談支援事業所の担当者が施設に来会され、直接利用者の方と面談され手話通訳を介して本人の希望や生活上の様子等について聞き取りを行うなかで計画書が作成されています。今後、順次進めてまいりますのでよろしくお願い致します。

～サービス利用の流れ～

(サービス等利用計画案作成を含む)

- ① 指定特定相談支援事業者に障害福祉サービス利用のための相談
- ▼
- ② 障害福祉サービス等の利用のため、市に申請
- ▼
- ③ 指定特定相談支援事業者に依頼
- ▼
- ④ サービス等利用計画案の作成
- ▼
- ⑤ 障害福祉サービスの支給決定
- ▼
- ⑥ サービス等利用計画の作成
- ▼
- ⑦ サービス利用開始

※新規の利用者若しくは障害程度区分認定が必要な方は②と③の間に認定調査を行い、障害程度区分認定審査会で障害程度区分を決定します。

消防・防災会議

工芸会ワークセンターでは、原則毎月1回様々な火災や地震等の場面を想定し、避難訓練を実施しています。訓練の内容としては、避難・通報訓練の他、怪我人を想定し、タンカや車椅子を用いて行う救出訓練、消火器や屋内消火栓を用いて行う消火訓練等、その他にも、年2回、夜間の時間帯に避難訓練を実施し、夜間の避難の在り方等を検証しています。また、毎年1回行われる3月の総合防災訓練においては、西消防署の方々に来ていただき、様々な角度より御指導をいただいているところです。

記憶に新しい東日本大震災以降、原発の再稼働等を含め、国民の安全や防災意識が高まるなか、本施設においても本年度9月18日に、消防・防災会議を開催し、災害発生時の行動指針等について、マニュアルを通じて全職員で共通認識を図ったところです。工芸会ワークセンターにおいては、福岡西方沖地震以降、幸い火災や震災等で重大な被害を受

けたことはありませんが、「まさか」に備え、常日頃より利用者の皆様そして職員の一人ひとりが、「公助」任せになるのではなく、「自助」「扶助」の心構えも併せ持たなければならぬと考えています。今後も工芸会一丸となつて、自主防災意識の高揚に努めてまいりたいと思っておりますので、皆様のご理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

(小原)



日々の健康管理

利用者の健康を維持する為に、朝の健康チェック・食事時の投薬支援を行いながら一人ひとりの顔色の観察を行い、体調不良等の早期発見に心がけています。又、年2回の定期健康診断と年1回のインフルエンザの予防接種、年齢により異なりますが、ガン検診などの検査を受けながら病気の早期発見と治療に心がけているところです。

また、健康維持増進の為に、毎週1回の健康増進運動を実施しています。この運動は、体操・運動・散歩の3グループに分かれ45分程度の活動を行っています。

休憩時間や、仕事が終わってからは、体や病気の用件だけでなく、日常生活の話や友人の話で盛り上がります。色々な話をする中から皆さん方の心の栄養と安定が図られるように楽しく会話をするように心がけています。

健康面では、日頃より手洗いとうがいの励行をお願いし風邪予防にも努めてきましたが、本年2月に施設内でインフルエンザが流行し心配



しました。2月中旬には、皆さん回復され元気になりました。

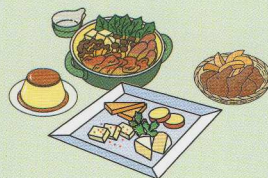
これからも、利用者の皆さん一人ひとりが健康で元気に生活が出来るように支援していきたいと思えます。

(井手)

バイキング昼食会

平成25年12月3日に障害者週間行事として、盛大にバイキング昼食会を行いました。体育館に於いて、利用者90名と法人役員を含む職員35名の合計125名が集まる行事は圧巻です。

肝心な食べ物、調理スタッフがバイキング昼食会にふさわしい豪華な食事を手作りして頂きました。



メニューは、キムチ鍋・豆乳鍋の選択食があり、真剣に選ぶ姿が忘れられません。

皆様、談笑されゆつくり食事を楽しまれる方、やわらかいお肉を美味しそうに食べられる方、ちよつと食いしん坊な方、笑顔が絶えず楽しまれています。



(稲吉)



たり、お土産を買いました。又、温泉に入っても気持ち良かったです。みんな元気に帰れたので良かったです。楽しい旅行でした。



利用者 宮田 麗子
平成25年9月19日
20日まで新幹線で
鹿児島まで行きました。みんなでお菓子を食べたり、おしゃべりをしていました。もう着いてしまいました。とても、早かったです。

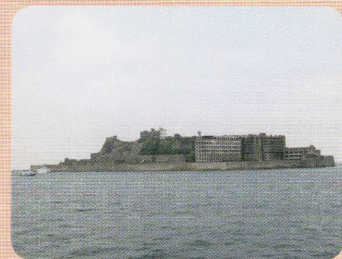
社会見学旅行(鹿児島)

社会見学旅行(鹿児島・長崎)

社会見学旅行(長崎)
利用者 内藤 輝生
私は、遠くに旅行に行くのが好きです。今年は、平成25年10月10日～11日の1泊2日長崎旅行を楽しみました。お天気も晴れて暖かく、暑い時もありました。今回の旅行では、一番楽しみにしていた軍艦島に行きました。軍艦島は、海の要塞を思わせるその外観が戦艦土佐に似ていたことから軍艦島と呼ばれるようになったのだ。この島は、高島から見るよりも、野母崎半島から見た方が軍艦らし



く見えます。
クルーズ船での見学は、とても感動しました。出島やベンギン水族館も見学でき、とても楽しい旅行になりました。



クリスマス会

利用者 執行 真美



平成25年12月20日(金)クリスマス会を行いました。
クリスマス会では皆さん一緒においしい料理を食べました。皆さん笑顔でゆつくりと頂きました。

食事の後のゲームはとても面白かったです。先生方の3人組のダンスと歌も良かったです。最後に、サンタクロースさんからプレゼントを頂き、とても嬉しかったです。みなさんお疲れさまでした。本当にありがとうございました。



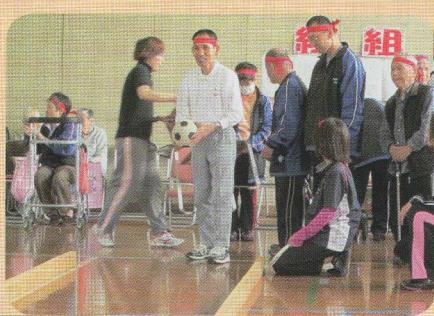
利用者 園田 清

合同レクリエーション大会

第25回工芸会ワークセンターと田尻苑の合同レクリエーション大会が赤組・白組に分かれてありました。午前中の仕事を終えて、昼より体育館に集まりました。



開会の挨拶のあと、みんなで準備運動を行いました。私は、ボウリングでピン倒し、パン食い競争、玉入れ、福祉会スカイツリーのゲームに参加しました。どの競技でも一生懸命に頑張りました。閉会式で、成績発表がありました。今年、赤組が優勝して、私は白組だったので負けてしまいました。皆さん大変お疲れさまでした。



組が優勝して、私は白組だったので負けてしまいました。皆さん大変お疲れさまでした。



10月31日に工芸会・田尻苑合同のレクリエーション大会を行いました。赤白の2組に分かれ、6つの競技を競いました。今年も総合得点で赤組が優勝しましたが、白組の利用者・職員の団結した競技中の応援は凄く元気があり、とても盛り上がりました。毎年恒例のパン食い競争では、ぶら下がったパンをなかなか口に取る事が難しく、つい手で取ってしまう方もいました。また、必死にパンを取る皆さんの姿が普段見られない表情で大笑しました。その他に、二人三脚や座ったまま出来るペットボトルを使用したボウリング・玉入れなど、全員参加出来る楽しいレクリエーション大会でした。

(谷口)



もちつき



師走の最後の行事「もちつき」が26日に行われました。小雨が降りたり止んだり天候が心配されましたが、利用者の方々の楽しみにされている気持ちを通じたのか、無事に催す事が出来ました。

寒い中ではありましたが、もち米を蒸す際の湯気や熱々のもち、もちつきの熱気ある掛け合いなどで、いろいろな意味でアツい1日となりました。

最後の締め、つきたてのもちを大根おろしとぜんざいで美味しくいただき、みなさん大満足の1日となりました。(宮原)



工芸会ワークセンターまつり



天候不順で少し寒い中、11月17日第23回の祭りが開催されました。今年のステージは、体育館で開催しました。福岡舞鶴高校・福岡舞鶴誠和中学校の吹奏楽部演奏や、今年初めてお願いした、バニーヒップによるマジックショー、九州大学ジャグリング部「ナインジャック」に出演していただき会場はとても盛り上がりました。

また、今年は新しい試みがありました。模擬店では駄菓子子屋を新設、懐かしい駄菓子は人気抜群でした。



西警察署からは、パトカーと白バイに終日来て頂き、気軽に写真撮影が出来て子供達に夢を与えてくれました。また、今年も福岡舞鶴高校茶道部のお茶会や、いろいろな協賛施設の販売もあり、ちよつと寒かったせいか食堂のうどんは大人気で完売となりました。みなさん来年も「工芸会ワークセンターまつり」をお楽しみに！

(藤間)

施設長エッセイ

「輪」

施設長 竹田 豊

昨年の流行語大賞は「じええじええ」、「今でしょ」、「倍返し」、「お・も・て・な・し」の4つでした。

いずれもよく使われた言葉で世相を表していて、話の流れの中でよく「今でしょ」や「倍返し」などと言って笑いあったこともありました。

ところで、昨年、平成25年を一文で表す漢字は、「輪」でした。

この輪に決定したのは、「2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定や、富士山の世界遺産登録など日本中が輪になって歓喜に沸いた年」であり、また「台風など相次ぐ自然災害に支援の輪が広がったこと」などが理由だそうです。

この字を揮毫された清水寺貫主によると、この「輪」には大勢の人が手を握り合い円滑に回転していくという意味があるそうです。

平成26年4月には消費税



が3%引き上げられ8%になり、施設にとっても利用者の皆さんにとってもやや厳しくなりますが、一方でソチ冬季オリンピックやサッカーワールドカップブラジル大会など、世界的スポーツイベントが開催され、利用者の皆さんと職員とが一体となって盛り上がる年でもあります。

平成26年が、平成25年に引き続き「家族の輪」、「地域の輪」、「友達の輪」、「いろいろな輪」が広まって温かな1年となるように、工芸会ワークセンターも利用者の方々と職員が一つの輪になってより一層健康で安心・安全な施設を目指してまいります。



新年会



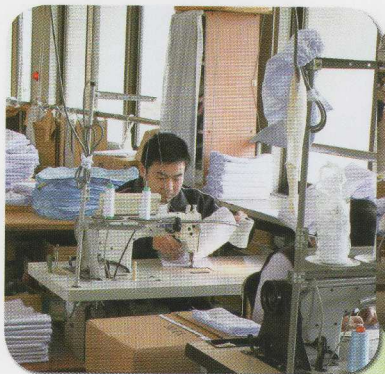
平成26年1月6日、仕事始式と新年会があり、仕事始式では27名の表彰、7名のお祝いをしました。

た。新年会ではお年玉をもらい（今年はエコバッグ）おいしい食事と楽しいゲームもありました。じゃんけんゲームは理事長との対決とあって、皆さん真剣です。鯛釣りゲームの鯛や魚達はなごみの方の力作です。立派な鯛や可愛いいたこ、鯨などたくさん釣れて今年もいい年になりそうです。理事長や施設長からの挨拶にもあったように「馬のように元気に」「物事うまくいく」ように、今年1年皆さん仲良く頑張りますよう。

(末吉)



～生産活動のようす～



縫製係



木工係



なごみ係



軽作業係



※年度末で忙しい日々が続いています!!



ご協力ありがとうございました

ご芳志、寄贈品、ボランティア活動で協力頂いた方々です。

※50音順・敬称略

(株)DNPロジステイクス、JA福岡市今宿支店、アガベ横浜薬局、(株)アクタ、伊都福岡ライオンズクラブ、伊都福岡ライオンズクラブ婦人部、打越登、江崎製麺(有)、衛藤栄一、大分製紙(株)、(有)オゴウ・コントラクト、オリエント産業(株)、春日祐子、(株)カネックス、(株)かねやす、元岡店、(有)カノオ醤油味噌醸造元、河野宏康、(株)九電工福岡西営業所、(有)国友商店、窪田孝己、栗田久子、黒田木材商事(株)、(有)ケイズエントプライズ東事務所、コカ・コーラウエスト(株)福岡テリトリ、寿防災メンテナン(株)、米香房今宿緑花店、室府園、西部ガスエネルギー(株)、サラヤ(株)九州営業所、(株)山水荘、執行正弘、篠原勝子、柴住一海、嶋商店、松竹家具製作所、進藤鮮魚店、設備保守センター、ダイキン工業(株)、(有)タカハシミート、玉屋リネンサービス(株)、田村和子、(有)樽味屋、筑紫フードサービス(株)、トヨタL&F福岡(株)福岡西営業所、中川製麺所、中島政憲、永島虎太、中村水産、那の津寿建築研究所、仁位清隆、西岡秀高、(株)西宮、西日本パレージ(株)九州営業部、西村常作、野の花学園、はかた珈琲工房、(株)栢事務機、ハタエ石油(株)、羽田野泰弘、林公仁、原正、(株)春田敷志商店、春田木材(株)、(株)ヒライ、平田幸男、(株)福岡銀行今宿支店、福岡県立玄洋高等学校、福岡鴻臚館ライオンズクラブ、福岡トヨペット(株)前原店、福岡日産自動車(株)西店、(株)福岡フードサブライ、福岡豊栄会病院、福岡舞鶴高等学校、(株)ベスト電器New伊都店、本田坦、本田隆一、松原チヨ子、萬治豊、三菱電機ビルテクノサービス(株)、宮田好泰、山口建築、山部洋一、(株)イエス、脇野功、渡辺晟信



平成26年度 行事予定



- 4月
○お花見
○第1回健康診断
- 5月
○工芸会ワークセンター
移転開設記念日
- 6月
○野外活動
○夜間避難訓練
○夕食会
- 7月
○夕涼み会
○七夕
- 8月
○納涼バスハイク
※お盆休暇在寮者対象
- 9月
○福岡市障がい者
スポーツ大会
- 10月
○工芸会・田尻苑
合同レクリエーション大会
○社会見学旅行
- 11月
○工芸会ワークセンター
まつり
○第2回健康診断
○夜間避難訓練
○夕食会
- 12月
○障がい者週間
バイキング昼食会
○クリスマス会
○もちつき
- 1月
○初詣
※年末年始休暇在寮者対象
○新年会
○鏡開き
- 2月
○節分(豆まき)
○針供養
○日帰り温泉ツアー
- 3月
○ひなまつり
○総合防災訓練
○外食会
- 毎月の定例行事
○誕生会
○健康増進運動(毎週2回)
○買物支援(月2回)
○休日支援(散策、散髪、
自活訓練、環境美化)
○避難訓練
○クラブ活動(月2回)
○懇談の日(月2回)
○大掃除(月2回)
○身辺整理(毎週2回)

職員表彰

福岡市長感謝状

施設長補佐 小原 勲

生産管理部長 河千田伸一

福岡市社会福祉協議
会会長表彰

広報担当主任 藤間 宏之

職員退職・採用

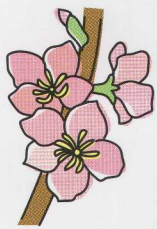
退職
平成26年2月28日付
調理員 鬼木千佳乃

平成26年3月17日付
生活支援員 木龍 紀子

平成26年3月31日付
生活支援員 長束耕太郎

採用
平成26年2月1日付
調理員 長谷川明子

調理員 竹田 昇子



利用者入退所状況

退所

平成25年12月28日付
松原 克己さん

平成26年1月4日付
岩崎 博紀さん

平成26年2月28日付
佐野美智子さん

入所利用

平成26年1月15日付
木下 敏さん

木下 恵さん

苦情・対応

○平成25年度の苦情
件数3件

(利用者間のトラブルに関する事)

○平成26年2月10日

苦情解決第三者委員会を開催し苦情内容と対応状況について報告を行っています。

編集後記

今年の冬は、2月に入り厳しい寒さが続いた。しかし、ソチ冬季五輪では熱い戦いが行われた。フィギュアスケートの羽生選手、ジャンプの高梨選手、十代の活躍が目立った一方で、レジェンドと呼ばれるジャンプの葛西選手等、私と同世代の選手も活躍を続けている。挑戦に歳は関係ない。今季の大会を通じて改めて実感した。最近、自分の白髪頭を見て苦笑いする日々である。

工芸会ワークセンターたより Vol.58

発行

〒819-0383

福岡市西区田尻2542

社会福祉法人 福岡ろうあ福祉会

障害者支援施設

工芸会ワークセンター

TEL 092-806-7774

FAX 092-806-8962

E-mail kougeikai@kougeikai.or.jp

URL http://www.kougeikai.or.jp

交通アクセス

